

ECONOMY TOPICS

経済トピックス

2023.7.31
No.475



業況 BSI 5 期連続上昇 (2023 年 4～6 月期の県内企業業況調査結果)

調査内容 2023 年 4～6 月期の県内企業の業況実績
2023 年 7～9 月期の県内企業の業況見通し

【調査結果概要】

1. 2023 年 4～6 月期の業況

- (1) 業況 ⇒ 「業況 BSI」 9.9 (前期比 8.2 ポイント上昇) 5 期連続上昇
 - (2) 地区別 ⇒ 「業況 BSI」 青森、津軽、県南の全地区で上昇
 - (3) 売上高・出荷高・受注高 ⇒ 「売上高 BSI」 5 期ぶり低下、「出荷高 BSI」 3 期連続低下
「受注高 BSI」 4 期ぶり低下
 - (4) 採算 ⇒ 「採算 BSI」 3 期ぶり低下
 - (5) 設備投資 ⇒ 「設備投資 BSI」 製造業 2 期ぶり上昇、非製造業 2 期連続上昇
2. 経営上の問題点 ⇒ 「仕入単価上昇」最多 以下「人員不足」続く
3. 来期の見通し ⇒ 「業況 BSI」上昇見込み 4.8(当期比 5.1 ポイント低下)

◎調査要領

調査時期 2023 年 7 月上旬

調査対象企業 県内中堅企業 493 社

回答企業 333 社 (回収率:67.5%)

(産業別) 製造業 75 社 建設業 73 社 卸売業 65 社 小売業 48 社 運輸・サービス業 72 社

(地区別) 青森地区 128 社 (青森市、むつ市、東津軽郡、下北郡)

津軽地区 98 社 (弘前市、五所川原市、黒石市、平川市、つがる市、北津軽郡、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡)

県南地区 107 社 (八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡)

※BSIとは ⇒ Business Survey Index の略であり、企業業況判断指標という意味。


業況判断は前年同期との比較によるものであり、指標の求め方は次の通り。

BSI=「業況良好企業及びやや良好企業の割合」-「業況不振企業及びやや不振企業の割合」

【本件の照会先】 あおもり創生パートナーズ株式会社 TEL : 017-718-3161 担当 : 今井 亮平

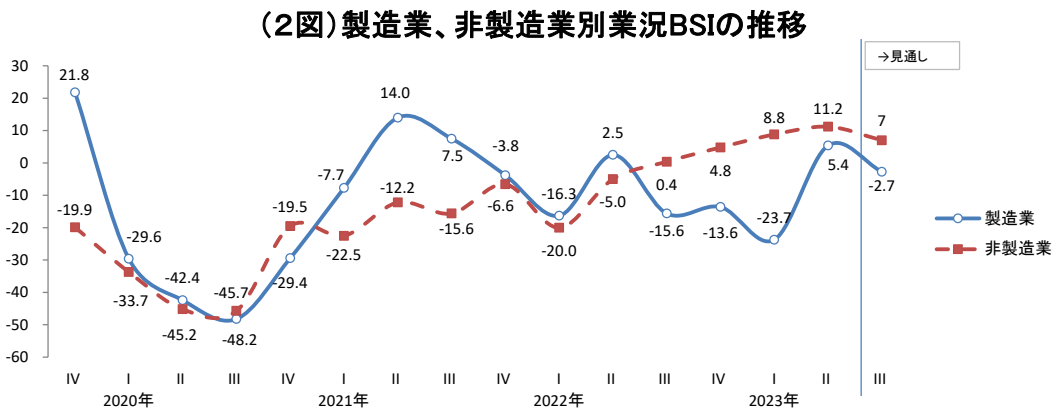
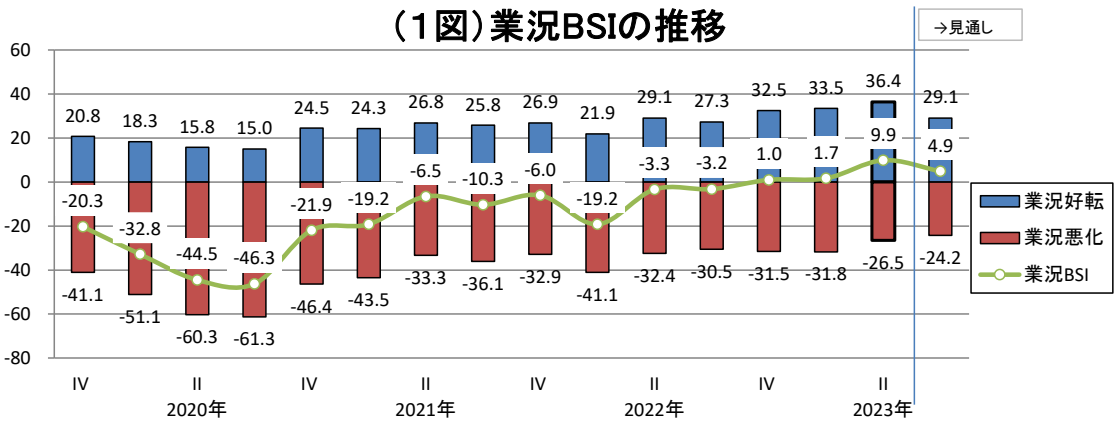
1 2023年4～6月期の業況

[1] 業況 ～5期連続上昇～

◎全産業「業況BSI」は、9.9（前期比8.2ポイント上昇）5期連続上昇 

製造業 5.4(同 29.1ポイント上昇)、非製造業 11.2(同 2.4ポイント上昇)

- <上昇> 製造業 5.4(同 29.1ポイント上昇) 食料品、飲料・たばこ・飼料などが寄与
卸売業 6.2(同 9.2ポイント上昇) 建築材料、飲食料品などが寄与
運輸・サービス業 34.7(同 5.1ポイント上昇) 物品賃貸、不動産賃貸などが寄与
建設業 △5.5(同 2.5ポイント上昇) 設備工事などが寄与
- <低下> 小売業 8.3(同 7.4ポイント低下) 各種商品小売などマイナス寄与



(1表) 産業別業況BSIの推移

	製造業	非製造業				合計
		建設業	卸売業	小売業	運輸・サービス業	
2022年4～6月期	2.5	-22.7	10.0	-27.8	13.6	-3.3
2022年7～9月期	-15.6	-13.0	-5.7	6.0	14.7	-3.2
2022年10～12月期	-13.6	-12.5	17.5	-11.9	17.7	4.8
2023年1～3月期	-23.7	-8.0	-3.0	15.7	29.6	8.8
2023年4～6月期	5.4	-5.5	6.2	8.3	34.7	9.9
来期見通し	-2.7	0.0	-3.1	2.1	27.1	4.8

[2] 地区別の業況 ～「業況BSI」全地区上昇～

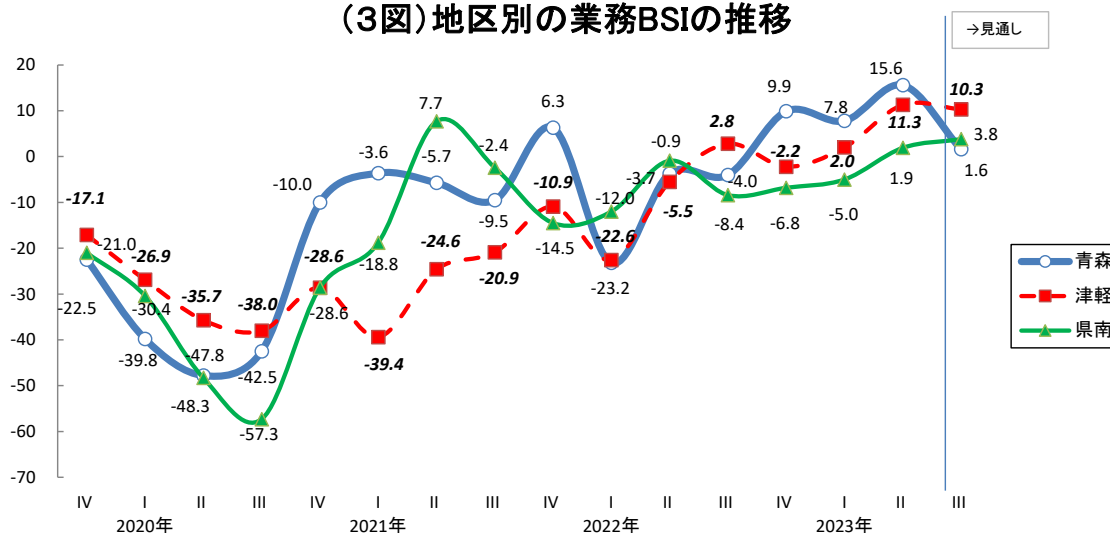
◎青森地区「業況BSI」 15.6（前期比 7.8ポイント上昇）

◎津軽地区「業況BSI」 11.3（同 9.3ポイント上昇）

◎県南地区「業況BSI」 1.9（同 6.9ポイント上昇）



(3図) 地区別の業務BSIの推移



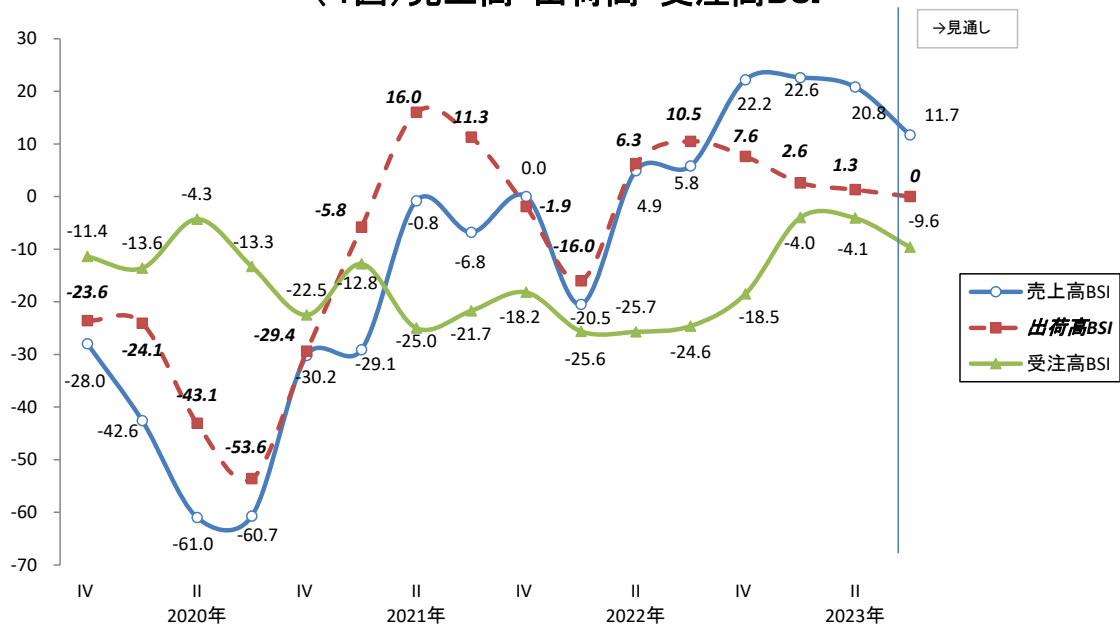
(2表) 地域別BSIの推移

	業況BSI			生産高BSI			出荷高BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2022年 4 - 6 月期	-3.7	-5.5	-0.9	9.7	17.2	10.3	0.0	4.0	14.3
2022年 7 - 9 月期	-4.0	2.8	-8.4	11.5	9.1	3.8	10.7	4.3	16.0
2022年 10 - 12 月期	9.9	-2.2	-6.8	5.0	-4.8	-8.3	23.8	4.8	-4.2
2023年 1 - 3 月期	7.8	2.0	-5.0	-16.0	-10.0	-7.4	10.7	-5.0	0.0
2023年 4 - 6 月期	15.6	11.3	1.9	-7.7	4.3	-24.0	3.8	4.2	-4.0
来期見通し	1.6	10.3	3.8	-7.7	4.3	4.0	-16.0	4.2	12.0
	売上高BSI			受注高BSI			在庫投資BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2022年 4 - 6 月期	6.1	6.2	1.8	-23.1	-7.4	-10.2	15.1	12.5	11.9
2022年 7 - 9 月期	4.1	11.3	1.9	-33.3	-13.0	-18.5	16.9	21.7	9.3
2022年 10 - 12 月期	27.4	21.2	16.4	0.0	-11.8	-43.5	22.7	32.6	2.0
2023年 1 - 3 月期	33.8	15.5	15.0	-4.3	30.0	-25.0	22.5	26.0	15.0
2023年 4 - 6 月期	31.2	12.7	13.7	-4.0	-10.5	0.0	24.6	3.8	10.9
来期見通し	15.6	18.5	-2.0	-20.0	-10.5	0.0	14.5	-5.8	5.5
	設備投資BSI			採算BSI			資金繰りBSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2022年 4 - 6 月期	1.5	3.8	-8.0	-5.3	-6.6	-10.7	5.3	-1.0	5.3
2022年 7 - 9 月期	8.3	4.9	-5.7	40.8	32.8	28.9	10.5	-9.6	8.5
2022年 10 - 12 月期	5.9	2.3	4.0	3.4	-5.6	-13.1	11.2	-6.8	6.9
2023年 1 - 3 月期	7.1	6.3	5.1	3.9	-11.2	-7.0	4.8	1.0	4.3
2023年 4 - 6 月期	10.5	16.1	5.9	3.3	-5.2	-18.6	8.9	3.2	3.9
来期見通し	4.0	10.9	6.9	-9.6	-6.4	-6.9	4.8	4.3	2.0

[3] 売上高～5期ぶり低下～、出荷高～3期連続低下～、受注高～4期ぶり低下～

- ◎ 「売上高 BSI」 20.8 (前期比 1.8 ポイント低下) 5期ぶり低下 ↘
 <上昇> 卸売業 9.4(同 3.3 ポイント上昇) 飲食料品、その他の卸売などが寄与
 <低下> 運輸・サービス業 39.4(同 0.3 ポイント低下) 道路貨物、宿泊などマイナス寄与
 小売業 8.3(同 9.3 ポイント低下) 各種商品小売、その他の小売などマイナス寄与
- ◎ 「出荷高 BSI」 1.3(前期比 1.3 ポイント低下) 3期連続低下 ↘
 食料品、鉄鋼、電子部品・デバイス・電子回路などマイナス寄与
- ◎ 「受注高 BSI」 (建設業) △4.1(前期比 0.1 ポイント低下) 4期ぶり低下 ↘
 職別工事がマイナス寄与

(4図) 売上高・出荷高・受注高BSI



[4] 採算 ～「採算 BSI」、3 期ぶり低下～

◎全産業「採算 BSI」△6.2（前期比 2.1 ポイント低下）3 期ぶり低下

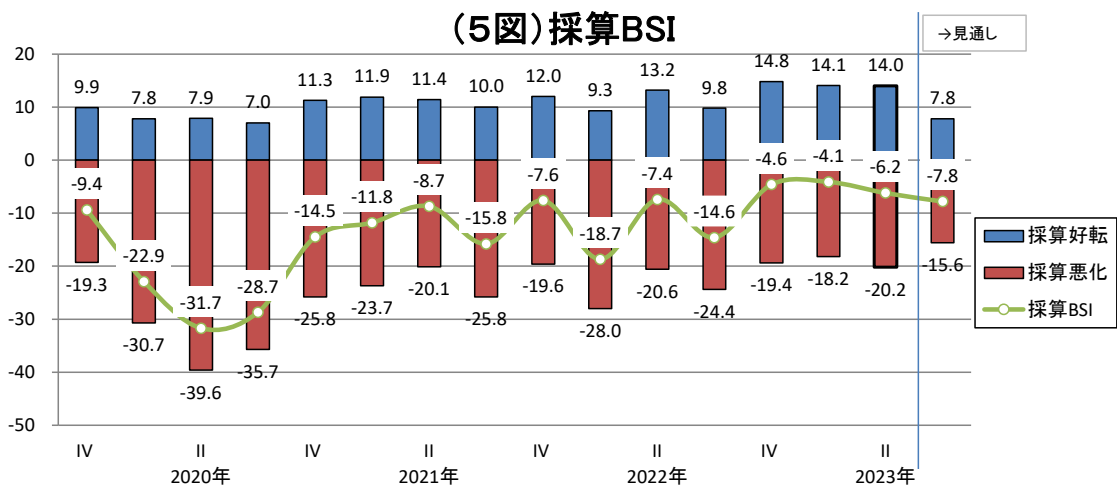
<上昇> 「製造業」△10.7(同 14.3 ポイント上昇) 食料品、印刷などが寄与

<低下> 「卸売業」△6.5(同 1.9 ポイント低下) 建築材料、機械器具などマイナス寄与

「建設業」△11.9(同 4.9 ポイント低下) 総合工事、設備工事などマイナス寄与

「運輸・サービス業」4.3(同 10.0 ポイント低下) 道路旅客、道路貨物などマイナス寄与

「小売業」△6.3(同 10.2 ポイント低下) 機械器具、各種商品小売などマイナス寄与



[5] 設備投資 ～ 製造業 2 期ぶり上昇、非製造業 2 期連続上昇～

◎「製造業」 16.0（前期比 10.7 ポイント上昇）2 期ぶり上昇

食料品、繊維、木材・木製品などが寄与

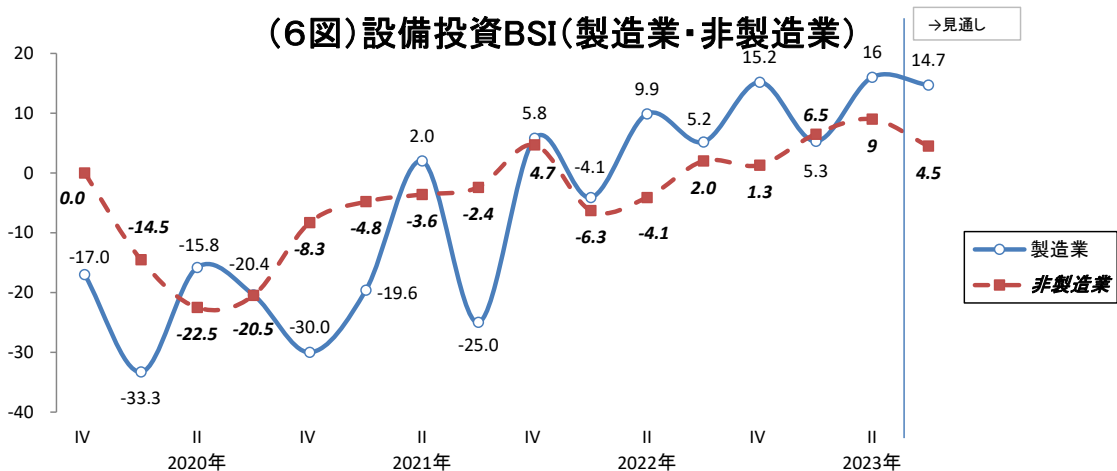
◎「非製造業」 9.0（前期比 2.5 ポイント上昇）2 期連続上昇

<上昇>「建設業」13.2(同 10.5 ポイント上昇) 総合工事、設備工事などが寄与

「小売業」17.8(同 9.5 ポイント上昇) 飲食料品、織物・衣服などが寄与

「運輸・サービス業」5.6(同 0.5 ポイント上昇) 娯楽、飲食店などが寄与

<低下>「卸売業」1.7(同 9.6 ポイント低下) 機械器具、建築材料などマイナス寄与



2

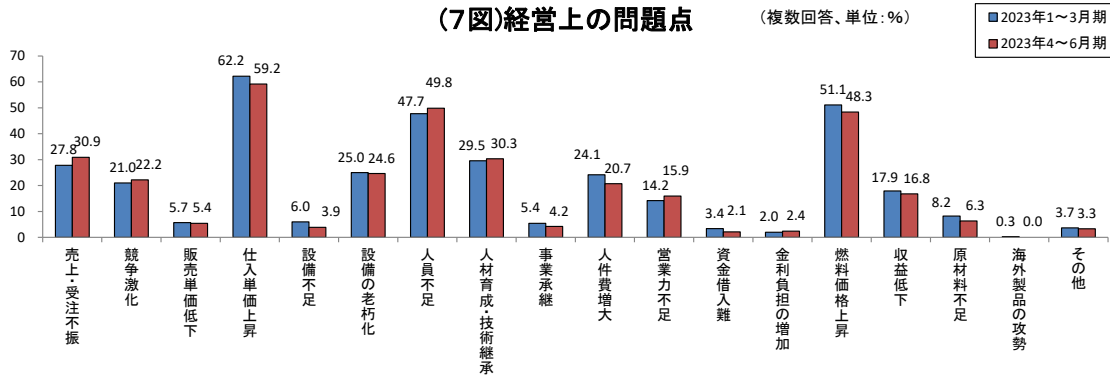
経営上の問題点 ～「仕入単価上昇」が最多～

◎「仕入単価上昇」が59.2%と最多

- ・全産業 「仕入単価上昇」最多 59.2% 次いで「人員不足」49.8%
- (製造業) 「仕入単価上昇」最多 69.3% 次いで「燃料価格上昇」66.7%
- (非製造業) 「仕入単価上昇」最多 56.2% 次いで「人員不足」53.9%

(7図)経営上の問題点

(複数回答、単位：%)



3

来期の見通し ～「業況BSI」低下～

◎来期(2023年7～9月期)の全産業「業況BSI」4.8(当期比5.1ポイント低下)

- <上昇> 建設業 0.0(同5.5ポイント上昇) 総合工事、職別工事などが寄与
- <低下> 小売業 2.1(同6.2ポイント低下) 飲食料品、その他の小売などマイナス寄与
- 運輸・サービス業 27.1(同7.6ポイント低下) 不動産賃貸、社会福祉などマイナス寄与
- 製造業 △2.7(同8.1ポイント低下) 飲料・たばこ、印刷などマイナス寄与
- 卸売業 △3.1(同9.3ポイント低下) 建築材料、飲食料品などマイナス寄与

(8図)業況BSIの見通しと実績の推移

